

「第3回 医療の未来を考える会」のご案内

昨年、10月に開催しました「医療の未来を考える会」は盛況のうちに終了いたしました。さて、今回は、3月20日に、メインテーマは「病院建築」、サブテーマ「都市と在宅医療」にて開催です。みなさま、ふるってご参加下さい。

「第3回 医療の未来を考える会」

日時：2010年3月20日（土曜） 午後1時半～5時

会場：順天堂大学 2号館6階 階段教室 <会場は前回と異なります>

東京都文京区本郷2-1-1 tel03-3813-3111

参加費：1500円（資料代含む）

受付人数：先着80名様(医師、病院関係者、一般の方も歓迎いたします)

<スケジュール>

開 場：午後1時

■第一部：午後1時半～

1. 都市と在宅医療

700万人のベビーブーマーが後期高齢者になり始める2022年問題では、今までとは異なる病院のコンセプトが求められます。大都市では病床を増やすことができないために新しい在宅医療の姿が求められます。今回はお二人の先生から在宅医療の未来について語っていただきます。

講 演：「都市における地域医療のありかた ～グループプラクティスと情報共有～」

講 師：船木良真 先生(三つ葉在宅クリニック)

講 演：「医療崩壊から医療再生へーキュアからケアへのパラダイムチェンジ」

講 師：中野一司先生(医療法人ナカノ会理事長 ナカノ在宅医療クリニック院長)

■第二部：午後3時～

2. ワークショップ 「ここが変だよ！ 日本の病院建物」

病院の建物は、そこで行われる医療の内容に直結する重要な役割を果たす施設です。しかし、現場で働く医療従事者から見ると、「これ医療のことを考えて設計しているの？」と感じるような病院の建物も少なくありません。

今回は「ここが変だよ！ 日本の病院建物」というテーマで、病院の建物のあり方を考えるワークショップを行います。

病院の建物について、働く立場や利用する立場から自由に議論し、その問題の所在と解決策を考えることを目指します。

<ファシリテーター>

伊関友伸 先生(城西大学経営学部)

野田 洋 様(病院アシスト：病院アドバイザー)

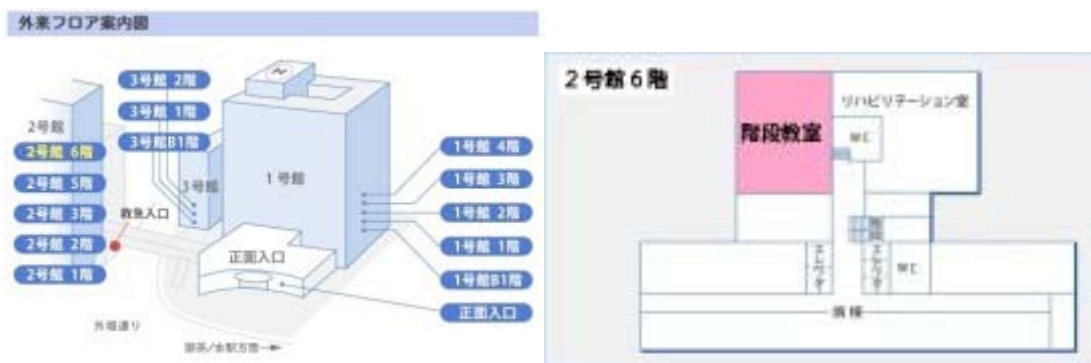
<お申込み>

<http://mjl2010.jimdo.com/> にアクセスして「お申し込み」より、お申込み下さい。万が一表示されない場合は mjl.lm.net@gmail.com までご連絡ください

<会場>



大学地図



会場までの交通アクセス

地下鉄丸ノ内線御茶ノ水駅 徒歩3分、JR御茶ノ水駅 徒歩5分
地下鉄丸ノ内線本郷三丁目駅 徒歩7分、地下鉄千代田線新御茶ノ水駅 徒歩8分

■事務局

医療の未来を考える会

電子メール：mjl.lm.net@gmail.com

ウェブサイト：<http://mjl2010.jimdo.com/>